

野沢こうへいは目指します!

3つの約束

約束1. 世界に誇れる「あったかい街、十日町」に

十日町に生まれ、この大地と気候の中で人間の根っこを育ててもらいました。受けた恩を返したいと思うかわらで、地域に目をやれば少子化、高齢化、一人暮らしの人も増えました。住み続けられる故郷・十日町を守り、育むために、大事なことは人間同士の温かい絆であったり、支え合う仕組みづくり、さらには地域に誇りを持てるような活力ある経済や教育の充実だと感じます。雄大な山河に恵み豊かな田畑、さらに伝統・産業・観光と、地域の魅力と価値をさらに活性化させ、定住人口・関係人口増で「あったかい街、十日町」を築いていきたいと決意しています。

約束2. 防災減災のプロフェッショナルとして。命と産業を守る「上沼道の整備」早期実現を

公共工事をはじめ、数々の建築の現場に携わってきた経験から「安全・安心な命を守る防災・減災対策こそすべての基礎」と痛感しています。これまでも公明党十日町支部として訴え続けてきた「上沼道」の早期実現は、災害時や緊急搬送など、「命を守る道」でもあります。過去に国土交通大臣にも陳情するなど、国・県・市のネットワーク力が高い「公明党ならではの」力を発揮して、力強く推進していきます。

※上越・十日町・南魚沼地域を連携する道路

約束3. 「子育てするなら十日町!」 ——教育先進地域を目指して

未来を築く子どもたちの教育は、地域の活力を育む最重要な事柄です。子どもたちの未来を守り、豊かに開くことは、大人たちの責任です。これまでも不妊治療の保険適用、児童手当の拡充、子ども医療費助成の拡充など、政策として実現してきたことから「子育て支援なら公明党」と高い評価をいただきました。建物が「造って終わり」ではないように、制度や仕組みも策定後、さらに充実させる取り組みが肝要です。パパママの「現場」の声を聞き、「子育てするなら十日町!」を目指します。

野沢こうへい後援会に加入します

お名前	ふりがな	ご住所	〒	—
	電話番号			—

皆さまの個人情報は厳重に保管し、「野沢こうへい後援会」の活動目的以外には使用しません。

野沢こうへい

NOZAWA KOUHEI'S NEWS

通信



第1号

誠実を貫く。

——活力と希望を創る“建築士”——

ごあいさつ

十日町市野口(旧川西地域)に生まれ育ちました。農家だった両親とともに田畑で遊び、雄大な大自然に囲まれ「人としての根っこ」を育ててもらいました。超高齢化・少子化社会の中、現在は物価高騰をはじめ多様な課題が地域に山積しています。公明党はいずれの課題にも、ネットワークを活かし、また「現場第一」に徹して挑んできました。「大衆とともに」の公明党の精神を心に、「希望のあしたを描ける十日町」「誰もが誇れるふるさと十日町」を目指し、走り抜いて参ります。

プロフィール

1961年2月 十日町市野口(旧川西地域)生まれ 63歳
橘小学校、川西中学校、十日町高校卒
その後、中央工学校で建築・設計を学び、1981年に首都圏の設計事務所に就職。
以来、40年以上にわたり建築の道を一筋に進む。
2004年より、十日町市内の(株)丸山工務所で勤務を。
公共工事から一般住宅の設計・施工、現場管理などを請け負ってきた。
資格 1級建築士、建築施工管理士1級、土木施工管理士1級
公明党 十日町支部副支部長
家族構成 母、妻、長女、長男

1

建築に携わり40年以上。
実直、正確な仕事が高く評価を。



野沢こうへいは、十日町高校を卒業後、埼玉の専門学校(中央工学校)で建築・設計を学んだ。1981年に首都圏の設計事務所に就職して以来40年以上にわたり、建築の道に携わってきた。現場で汗を流すかわら、**“合格率1割”の難関の「1級建築士」にも挑戦し合格を。実直、正確な仕事ぶりは高く評価され、2018年には国の仕事を担当。国土交通大臣より優良表彰を受けた。**

2

「すべてのカギは現場にある」——
現場第一の誠意ある姿で挑む
災害時には被災地支援・復興に従事

「どんな小さな仕事でも、最前線の現場の声に耳を傾け、誠意をもって取り組んできたからこそ、今の自分があると思います」。**モットーとするのは「すべてのカギは現場にある」との言葉。ここに野沢こうへいの信念がある。**



中越地震の際、地元消防団やPTA役員として被災地支援・復興に全力をあげたことも大きな原点に。「困難な時こそ人の絆や真心が、どれほど大切か。それを心に刻みました」。どこまでも現場第一で、人と心をつなぐ政治を目指し、挑戦しています。

3

地域の活力創出への挑戦。
廃校舎を利活用・リノベーションした
「雪原学舎」が注目を集める。

野沢こうへいは2004年から十日町市内の(株)丸山工務所で勤務を。ここでも公共工事から大規模施設の設計・施工、現場管理などを請け負ってきた。着実に実績を重ねる中、2020年「雪国居住空間コンテスト」のアイデア公募で、閉校する旧貝野小学校を活用した宿泊・キャンプ施設への提案が見事採択される。社内で立ち上げたプロジェクトチームの一員として、新規事業に着手した。**「誰も経験したことのない取り組みでしたが、野沢さんはじめ年配の社員と、20代の若手の社員が同じ目線で生き生きと意見を出し合い、とても豊かな施設に生まれ変わりました」(株)雪原学舎 小川新一代表取締役**

地域とも協働し、「学校」という「想い」を継ぐ施設は2024年1月にオープン。新しい地域活性の取り組みとして注目を集めている。



「雪原学舎」の魅力！
詳しくはこちらから！



安全・安心を確かな土台に
十日町の活力と未来を開く！

“ここにも、そこにも”実績たくさん！
十日町市公明党

子育てしやすい十日町に！
「こどもまんなか社会」のために。



産後ケア事業を推進！

補助制度の充実や産婦健診費用の
無料化を実現

「認定こども園」への統合を推進

市立と私立の園の統合など
先進事例も

全ての小・中学校のエアコン設置を完了

今後、体育館へのエアコン設置も
力強く進めます

奨学金の保証人枠の対象拡充

市の奨学金の連帯保証人は
市外在住者でも可に



誰ひとり置き去りにしない街づくり
小さな声もカタチに。

障がい者雇用の場を創出
A型事業所開設を支援

最低賃金以上が保証される就労の
場を今後も拡充

インフルエンザ予防接種の助成事業

2回まで1000円の補助
中学3年生に対象を拡大

骨髄バンクドナーへの助成金制度を設立
通入院1日2万円が補助される制度に

市営住宅の階段に手すりを設置

このほか道路の補修や標識・カーブミラー設置など安全対策を各地で

物価高と闘う！総合経済対策で推進
ネットワークの力で地域の声を届ける

総合経済対策の
主なポイント

目的

- ▶ 全世代で賃金・所得増の施策を推進
- ▶ 物価高に対するきめ細かい対応
- ▶ 自然災害への対応を強化

- ・ 地方交付金を増額し、自治体独自の物価対策に使える予算を増やす
- ・ 1～3月の電気・ガスの利用料金を支援
- ・ 低所得世帯への給付金
- ・ 半導体産業などに対する支援で経済成長を促す
- ・ 災害時の避難環境の改善へ、全国の学校体育館に空調設備を導入するペースを倍増

